

一関市国際交流協会

News Letter

Vol.25

交流を通して深まる絆 ～セントラルハイランズ市高校生受入れ事業～



一関市からの委託を受け、「一関市国際姉妹都市交流事業」として、6月30日(火)から7月6日(月)まで、オーストラリア・セントラルハイランズ市より高校生7名と引率者2名の計9名を受け入れました。

訪問団は、副市長表敬訪問をはじめ、市内の中学校・高校での交流、猊鼻溪や Ark 館ヶ森の美しい風景・自然、市内各所の見学を通じて、日本の暮らしや文化への理解を深めました。また、紙すきや和菓子づくりを実際に体験し、日本の歴史や伝統を肌で感じることもできました。

期間中は、市内のホストファミリー宅にホームステイし、日本の家庭での生活やホストファミリーとのふれあいを通して、言葉や文化の壁を越えた心の結びつきが生まれました。

さよならパーティーは、短い滞在期間にもかかわらずしっかりと築かれた絆により、別れを惜しむあたたかな雰囲気包まれ、終わりが近づく頃には、お互い抱き合い涙を浮かべる姿も見られました。参加した高校生からは、「ホームステイ先で食べたタコ焼きがおいしかった」「ホストファミリーとお寺や神社に行ったり、浴衣を着たりしてとても楽しかった」「家族を連れてまた一関市を訪れたい」「お別れするのはとても寂しい」など、心に残る感想が多く寄せられました。

派遣生徒たちは、今回の訪問ですっかり仲良くなったセントラルハイランズ市の高校生たちとの再会をとても楽しみに、また会うことを約束していました。

オーストラリアで学びと交流を体験 ～中学生海外派遣事業～



7月29日(水)、姉妹都市であるオーストラリア・セントラルハイランズ市へ向けて、一関市中中学生8名が出発しました。出発に先立ち行われた壮行式では、副市長をはじめ、派遣生徒が通う中学校の校長先生方やご家族など、多くの関係者から温かい激励の言葉をいただきました。

生徒代表は、日本語と英語で「行きたくても行けなかった人たちがいることを忘れず、この事業に参加できることに感謝し、貴重な体験を楽しみたい」と力強く決意を述べ、期待を胸にオーストラリアへ出発しました。

7月29日から8月8日までの11日間、現地では学校訪問や観光、ホームステイなどを通して、オーストラリアの文化や人々とふれあい、さまざまな学びや交流を経験しました。

8月10日（月）には、無事帰国した生徒たちが一関市役所を訪れ、佐藤市長に帰国報告を行いました。報告会では、ホストファミリーとの交流や動物たちとの触れ合い、オーストラリア英語の違い、訪れた場所や施設などについて、それぞれが感じたことや印象に残った出来事を語りました。

「言葉や文化の壁を越えて交流ができたことは一生の宝物」「最初は英語に不安があったが、身振りや手振りでも自分の意思を伝えることができ、自信がついた」「翻訳機能に頼らず、耳を慣らすように聞き取りを頑張った」など、生徒たちからは、11日間の経験を通して得た気づきや成長が感じられる言葉が聞かれました。

異なる言葉や文化に実際に触れ、自分自身で感じ、考え、伝える経験は、生徒たちにとって大きな財産となったことでしょう。今回の派遣で得た学びや自信を、これからの学校生活や将来の活動に活かしていくことを期待しています。

「いちのせき夏まつり」で日本文化を体感



8月8日（土）、日本を含む7カ国・34名が「ちーむ・わんわーど」として、夏まつりパレードに参加しました！

パレードに向けた踊りの練習は、たった2回。限られた練習回数でしたが、みんなで楽しく練習を重ねました。

素敵に着付けてもらった浴衣姿で、参加者同士が写真を撮り合ったり、踊りの最終確認をするなどパレード前から笑顔と活気でいっぱいでした

ところが、いよいよパレードが始まる時間になると、雷を伴う大雨に。「通り雨だから、すぐにやんでほしい！」みんなでそう願いましたが、その願いもかなわず、パレードは中止となってしまいました。

それでも、せっかく素敵に着付けていただいた浴衣。「このまま終わるのはもったいない！」ということで、最後はちーむ・わんわーどのみみんなで輪踊りをしました。パレードはできなくて残念でしたが、参加者からは、「雨でパレードはできなくて残念だったけれど、とっても楽しかった！」、「また来年もぜひ参加したい！」という嬉しい声がたくさん届きました。

国籍や年代を越えて、みんなで踊り、笑い、交流した時間は、素敵な夏の思い出になりました。

日本語で広がる、学びと交流の輪



学習者一人ひとりのペースを大切にしながら、サポーターやボランティアの皆さんと一緒に楽しく日本語を学んでいます。

一般の日本語教室では、日常生活に必要な日本語や会話を中心に、それぞれの目標に合わせて学習しています。日本語の勉強だけでなく、季節の行事を楽しんだり、参加者同士で交流したりすることも、教室の大切な時間です。

「こどものための日本語教室」では、学生ボランティアや地域の皆さんのサポートのもと、ゲームやクイズ、おしゃべりなどを取り入れながら、子どもたちが楽しんで日本語に触れています。言葉が分からないときも、知っている日本語を使って一生懸命伝えようとする姿が見られました。

また、七夕には、子どもたちが七夕飾りを作り、願い事を短冊に書いて笹に飾りました。高校生ボランティアによる「七夕のおはなし」の紙芝居もあり、みんなで七夕の由来を楽しく学びました。

一般の日本語教室でも、学習者やサポーターの皆さんが短冊に願い事を書き、笹の飾り付けを楽しみました。「日本語能力試験に合格できますように」「日本語がもっと上手になりますように」「家族が健康で過ごせますように」「夢が叶いますように」など、一人ひとりの思いが込められた短冊が笹いっぱい飾られました。「勉強する」だけでなく、「やってみよう」「伝えたい」という気持ちを大切にしながら、楽しく日本語を学び、交流を深めています。

その他、イベント開催の様子を紹介します

第1期外国語講座「英会話教室」

5月23日(土) ~
全6回

全国通訳案内士の佐山さんを講師に迎え、「シンプルな英語をたくさん使うこと」を大切に、日常会話で役立つ表現を繰り返し練習しました。英作文で瞬発力を鍛えたり、場面をイメージして登場人物になりきって音読したり、楽しみながら英語を口にする時間となりました。また、日本でお馴染みの歌を英語で歌い、英語の音やリズムにも親しみました。

参加者からは「英語で話すのが楽しかった」「家でも英語の歌を歌いたい」「6回があっという間だった」といった声が寄せられました。最終日には修了証が授与され、達成感に満ちた笑顔が見られました。



フィリピン留学報告会＆ワークショップ

6月13日(土)

当協会ではインターンシップを行った大学生が企画・運営したワークショップを開催しました。高校生から90代まで幅広い年代が参加し、フィリピン出身の市民も加わって、終始にぎやかな交流の時間となりました。留学報告では、現地の景色や楽しかった思い出、思いがけないハプニングなどを紹介。

質問タイムでは、生活スタイルや現地の言葉について活発に質問が飛び交い、フィリピン出身の参加者が答える場面もありました。質問が想像以上に盛り上がり、予定していたディスカッションの時間が短くなるほど。参加者からは「すごく楽しかった」「また開催してほしい」と嬉しい声が寄せられました。



中国料理教室

7月15日(水)

中国出身の櫻田さんを講師に迎え、「簡単ニョ饅頭」と「中華風春雨サラダ」を作りました。食材の紹介とともに、中国で夏に食べるとよいとされる食材や効能についても教えていただき、料理を通して中国の食文化や暮らしに触れました。参加者は協力しながら調理を進め、和やかな雰囲気の中で料理を楽しみました。ニョ饅頭には講師特製のタレを添え、「本当に簡単でおいしい」「家でも作ってみたい」「また開催してほしい」と大好評。具材を工夫したり、子どもと一緒に作ったりと、家庭でも楽しめる料理を教えてくださいました。



多文化防災セミナー

7月28日(土)

一関西消防署の職員を講師に迎え、台風や大雨などの災害から身を守るための備えについて学びました。避難するタイミングや災害情報の入手方法、防災マップの見方をはじめ、避難所と避難場所の違い、いちのせきメールや災害時に役立つアプリ、避難時の服装など、いざという時に役立つ具体的な情報を教えていただきました。

「もしも」の時に落ち着いて行動するには、日頃から正しい知識を身につけておくことが大切です。今回の学びを防災意識につなげ、地域の皆さんとともに災害への備えを進めていきたいと思います。



いちのせき市民フェスタ 26 に参加出展します

8月30日(日) 東山を会場に「いちのせき市民フェスタ 26」が開催されます。このイベントは、市内で活動する団体の他、企業や店舗などが集まり、子供から大人まで楽しめる体験や情報があふれる場所になっています。

協会では、活動の発展と在住外国人との交流を図ることを目的とし、ブースを出展します。イベントを通して、海外の文化に触れてみませんか？

日 時 : 2026年8月30日(日) 10:00am~3:00pm

場 所 : 東山総合体育館(一関市東山町長坂字北山谷 247)

出展内容: 韓国伝統布を使ったオリジナルカード作り、ミニ韓国語講座、韓国食品販売など
詳しくは、[いちのせき市民活動センター](#)ホームページをご覧ください。



▲昨年のフェスタの様子



イベント等のお知らせを メールでいち早く受け取れます！

会員の皆さまに定期的にニュースレターや各種イベント等のお知らせを、郵便でお届けしています。これらのお知らせを、より早くお届けするために、Eメールで受け取ることができます。メール配信をご希望の方は、協会事務局へメールでご連絡ください。

なお、スマートフォン等のメールアドレスで受信を希望で、ドメイン指定受信(迷惑メール対策・受信拒否等)を設定している方は、
「i-intl@snow.ocn.ne.jp」からの受信設定をお願いします。



NPO 法人 一関市国際交流協会

岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ 4F

TEL: 0191-34-4711 FAX: 0191-34-4712

E-mail: i-intl@snow.ocn.ne.jp

URL: <https://www.ichinoseki-ia.jp>

●開所時間 9:00am~6:00pm

●定休日 毎週日曜日・祝日・12/29~1/3



一関市国際交流協会
Facebook



ホームページ



Instagram